

□ 要請番号 (JL04818B11)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブータン	A204 防災・災害対策		個別	新規	2年	・2019/1・2019/2・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

労働人材省

2) 配属機関名 (日本語)

ファブラボ ブータン

3) 任地 (ティンブー県バベサ) JICA事務所の所在地 (ティンブー市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約0.3時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ファブラボブータンは労働人材省の労働基準局が管轄するワークショップ施設である。3Dプリンタやカッティングマシンなど、デジタルからアナログまでの多様な工作機械を備えており、ブータン国内における「ものづくり」文化を醸成する目的で2017年に設置された。受入省庁の労働人材省には、これまで、土木、下水道、道路、橋梁、地質分野のJICAボランティア・専門家の受け入れ実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ブータンは急峻な山岳部に位置し、毎年雨季には幹線道路沿いの土砂崩れをはじめ、北部から南部に流れる河川の一部で洪水による被害が恒常的に発生するなど、政府としてその対策が急務となっている。また、近隣国での震災被害の経験に鑑み、当国における地震災害についても、様々な方面からの対策を施す必要がある。配属先では、災害時の救命・救急対応に活用できる用具・機材(ジャッキアップ機材や水道ジョイントパーツ等)のプロトタイプ製作を担うことで、いずれは複製・改良をしながら一般利用化を目指し、災害時対策に貢献したいとの意向を持っている。このような状況下、当国防災局などの関係機関や他のボランティア配属先と情報交換し、災害時に活用できる機材のプロトタイプ製作にかかる助言、指導の行えるボランティアの要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

ボランティアは配属先スタッフと協力しながら、以下の活動を行う。

- 1) ブータン国内における災害時の救命・救急対応に活用できる用具、機材のプロトタイプ開発にかかる助言、支援
- 2) 防災局などの関係機関と情報交換をしながら、上述のプロトタイプの一般利用化に向けた助言、支援
- 3) 配属先同僚に向けた教育マニュアルの作成、整備支援
- 3) 他のボランティア(防災、消防分野など)との協働で、活動現場に有効活用できる用具、機材の開発、製作支援
- 4) 「5S改善」を中心とした労働環境整備や、事故防止等の施設内マネジメントに関する継続した指導および改善、定着化支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

CNC、3Dプリンター、レーザーカッター、ドリル類、鋸類、PC、プリンター、安全グラス、作業台、用具棚、など

4) 配属先同僚及び活動対象者

上長:男性、30代

同僚:男性、女性、20~30代

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 備考：当国の受入基準による

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 2年以上 備考：同僚への指導が期待されるため

[参考情報]：

- ・ラピッドプロトタイピングの業務経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (温暖冬季少雨気候) 気温： (-5~30°C位) [電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可 無線) [水道]： (不安定)

【特記事項】

参考URL:<http://www.fablab.bt/>